



(一社)いわき市薬剤師会  
いわき市中央台飯野4-2-4-4F  
☎ 0246-46-0430  
FAX 0246-46-0431  
URL <http://www.iwaki-pa.or.jp/>  
発行 広報情報委員会

平成28年8月10発行

平成28年6月21日を以って、いわき市薬剤師会 長谷川祐一会長が退任し、阿部正敏先生が会長に就任！！

## 会長挨拶

いわき市薬剤師会会長 阿部 正敏



薬剤師会の会員、並びに関係機関におかれましては、日頃よりいわき市薬剤師会の運営等の御協力に対して感謝申し上げます。

さて、この度6月21日いわき市薬剤師会総会に於いて、会長に就任しました阿部正敏です。

本来なら前会長の長谷川祐一先生の任期があと1年ありましたが、福島県薬剤師会の副会長の就任といわき市薬剤師会会長の兼任は激務であり心身ともに困難との結論に達し、後任を引きうけた次第であります。

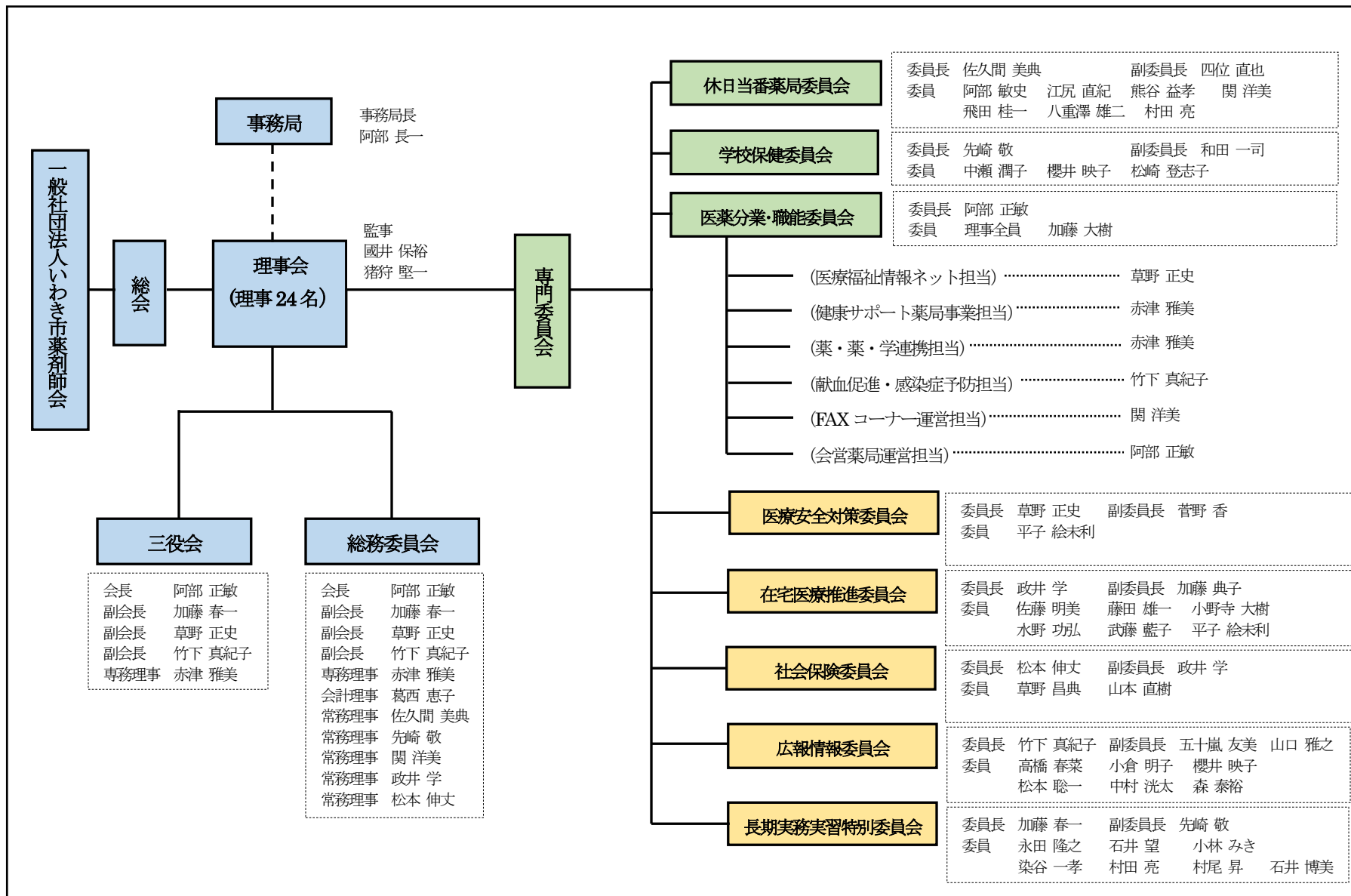
長谷川先生には4期8年の長きに渡り、いわき市薬剤師会の運営、発展に辣腕をふるっていただいたこと誠に感謝しております。先生におかれましては、地域医療委員会の任期があと1年あり、また継続審議中の案件もあり、顧問として一部の委員会メンバーに在籍継続をお願いいたしましたこともご報告いたします。

さて薬剤師会は、昨年のバッシング、薬歴未記載等々、マスコミ等に医薬分業を揺るがす報道が多々あり、多くの真面目な薬剤師には腹立たしく、悔しさもあったことと推察いたします。また今回の診療改定により一部の薬局を除き、マイナス改定になったと思われることは、将来の薬局、薬剤師により不安材料となり兼ねない杞憂は私だけではないかも知れません。

しかしながらこのような出来事や不安があればこそ、今、国が掲げている在宅訪問薬剤師、かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師、健康サポート薬局の確立と地域に顔が見える薬剤師の姿を慮るに、将来の薬剤師ビジョンにおける、これから新たな薬剤師として考え方や仕事が、希望のやすらぎの心の軸となるように、またこれからの若い薬学生たちの未来に繋がるものとしなければならないと感じております。

現在国の医療は2025年地域包括ケアシステムの構築において、これに参加する多職種の方々の連携を目指しておりますが、ここでの薬剤師の活躍がおおいに期待されております。これにより薬剤師も調剤業務、OTC等々の販売だけでなく、地域密着型の医療として、市民に必ず必要な薬剤師として期待される医療人になれるよう困難な課題は多々ありますが、日々精進したいと思っておりますので、いわき市薬剤師会の今後の発展のため、これからも何卒ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

## 【いわき市薬剤師会組織図】



# 樹雨 (きさめ)

2016年  
8月号

(一社)いわき市薬剤師会  
いわき市中央台飯野4-2-4-4F  
☎ 0246-46-0430  
FAX 0246-46-0431  
URL <http://www.iwaki-pa.or.jp/>  
発行 広報情報委員会

平成28年8月10日発行

## ●各種お知らせ



健康サポート薬局に係る「健康サポートのための多職種連携研究会」及び「健康サポートのための薬剤師の対応研究会」開催について

開催日時

- (1) 健康サポートのための多職種連携研修会 (研修会 A)
  - 第1回 平成28年8月11日 11時～16時30分
  - 第2回 平成28年8月21日 11時～16時30分
  - (※受付開始は10時30分より)
- (2) 健康サポートのための薬剤師の対応研修会 (研修会 B)
  - 第1回 平成28年8月28日 11時～17時
  - 第2回 平成28年9月22日 11時～17時
  - (※受付開始は10時30分より)

会場

県薬会館3階 大会議室 (福島市蓬莱町二丁目2-2)

## ●研修会の予定



- 8.26 : 浜通りヘリコバクターピロリ研究会  
～胃がん撲滅を目指して～  
「胃がんでいのちを落とさないために」  
会場：いわきワシントンホテル 18:45～20:30
- 8.29 : 第21回 IWAKI INTERVENTION CONFERENCE  
～いつPDAの血管内治療は行うべきか～  
「抹消動脈疾患と血管内治療の最近の話題」  
会場：いわきワシントンホテル 19:00～21:00
- 8.30 : いわきゼチアフォーラム  
「糖尿病合併異常症患者におけるコレステロール吸収阻害薬の役割」  
会場：グランパークホテルパネックスいわき  
18:50～20:30
- 9.02 : 第9回いわき肝胆膵疾患研究会  
「肝がんにつながる怖い脂肪肝 -NASH-」  
会場：いわきワシントンホテル
- 9.05 : 「関節リウマチ治療における感染症マネジメント」  
会場：いわきワシントンホテル
- 9.09 : 「うつと不眠症  
～多剤併用と薬物依存防止を考慮した治療戦略」  
会場：いわきワシントンホテル 19:00～20:30

## TOPICS

今月はいわき市薬剤師会営薬局の役割について一部紹介します。

### ★ 会営中央台鹿島薬局の紹介 ★

中央台鹿島薬局は、石井薬局長を中心に若い職員が多いことから、活みなぎる笑顔の溢れる職場であります。本局は、一般社団法人いわき市薬剤師会の会営薬局として地域の方々の健康的な生活の保持・増進に積極的に寄与するため、院外処方せんの応需、医薬品・医療材料・医療機器の供給、医療健康情報の収集と提供はもとより、薬局医薬品の製造販売や薬学部長期実務実習・薬剤師再教育実習の受け入れ、薬剤師不足により疲弊している薬局への支援、福島県立大野病院附属ふたば復帰診療所調剤業務への支援体制の構築など、薬局、薬剤師の将来を見据えた様々な業務を行っております。

また、東日本大震災を教訓に平成24年5月22日にいわき市と薬剤師会との災害時の医療救護活動等に関する協定書締結し、大規模災害時における薬剤師の医療救護活動を制度的に担保すると共に、薬剤提供の拠点薬局として、医療面からの市民の安全・安心により一層寄与して参ります。

今年度から、いわき市体験型経済教育施設「スチューデント・シティ」に協賛企業としていわき市薬剤師会が参加いたしました。

この事業は、市内の小学5年生3,000人を対象に施設内に再現した「街」の中に会営「みんなの薬局」を開局いたしました。説明要員として会営薬局の職員を派遣し、ボランティア薬剤師と共に「社会のしくみや経済の働き」や「薬局・薬剤師の仕事の内容」などを体験学習する児童をサポートして実施しております。

今後は、地域における「健康づくり支援」として、かかりつけ薬局が果たすべき役割について薬局・薬剤師を活用した健康サポート薬局の推進や在宅医療の推進などの取組みを進めて参ります。

中央台鹿島薬局職員数 (平成28年7月1日現在)

薬局長	1名
薬剤師	5名 (うち嘱託2名)
事務職	3名
計	9名



～次号もお楽しみに！～



## ～薬業スポーツ大会の結果～

7月24日に福島市十六沼公園スポーツ広場で第66回福島県薬業スポーツ大会が開催されました。いわきからもソフトボールの部に参加し、惜しくも予選2位で決勝ラウンドには進めませんでした。練習の成果を発揮し全力でプレーをしていました。

〈予選リーグ〉  
いわき市薬業スポーツ 4-9 バイタルネット  
いわき市薬業スポーツ 9-8 メディセオ  
1勝1敗で予選リーグ2位でした。  
来年度も優勝を目指して練習していきますので応援よろしくお願ひ致します。

